

パソコン画面に不明な警告メッセージが表示される場合の

対処方法

PCクラブ資料 2019.2.20

伊藤 嘉明

パソコンの画面上に、不明な警告メッセージが書かれたウィンドウが開いたり、Web ページの広告にパソコンの動作や性能に関するメッセージが表示されたりすることがあります。また、正規のウイルス対策ソフトや Microsoft の更新を装った画面、使用している Web サイトに類似したログイン画面などが表示され、メッセージに従って操作すると、暗証番号やパスワードの入力を促される場合もあります。

※ 音声や警告音が自動で再生されたり、特定の電話番号への通話を促す画面が表示されることもあります。

以下のような不明なメッセージや画面が表示された場合は注意が必要です。

- ウイルスに感染しました、スパイウェアを検出しました
- 危険です、今すぐクリックしてください
- 無料でウイルス診断、駆除を行います
- Microsoft を装った英語の警告文
- 不明な警告メッセージから表示されたクレジット番号入力画面
- 不明な英語のウイルスソフトのダウンロード画面
- 不明なメッセージや画面が消えない など

※ 暗証番号やクレジットカード番号などの入力画面が表示された場合は、安易に入力したりクリックしたりせずに、内容をよく確認してください。

警告画面（例 1）



警告画面（例 2）



上記のような怪しい警告メッセージが表示された場合は、以下の対処方法を確認してください。

対処方法

パソコン画面に不明な警告メッセージや、Web ページの広告にパソコンの修理や診断を行うメッセージが表示され、ウイルス対策ソフトのダウンロードや購入を促されたり、暗証

番号やパスワードの入力画面が表示されたりした場合は、偽セキュリティソフトの可能性
があります。

心当たりのない画面やメッセージ、電話番号などが表示された場合は、メッセージに従わ
ずに操作を中断してください。

表示された画面やブラウザを終了できない場合は、以下の情報を参照し、ご使用の
Windows (OS) のバージョンに応じた対処方法を確認してください。

[偽セキュリティ対策ソフトが表示される場合の対処方法](#)

偽セキュリティ対策ソフトと思われる画面が表示された場合は、その後の操 作を止めて、まず以下の対処方法を確認してください。 はじめに

偽セキュリティ対策ソフトとは、個人情報の不正取得を目的とした悪意のあるソフトウェ
アのことで、「ミスリーディングアプリケーション (Misleading Application)」「偽ウイ
ルス対策ソフトの押し売り」などともいいます。

ウイルス対策ソフトと称し「無料でパソコンを診断します。」といった内容の Web 広告で
ユーザーを誘い、インストールして診断をすると「ウイルスに感染している」といった内
容の警告画面を表示し不安を煽り、有償のウイルス対策ソフトの購入を促すことがありま
す。これらは「偽セキュリティ対策ソフト」などと呼ばれ、安易にインストールすること
で、具体的な金銭被害に遭ったり、その後のアンインストールが非常に難しい場合なども
あり、大変危険です。

情報処理推進機構 (IPA) では、パソコン利用者に注意喚起を実施しています。

以下の情報より、ウイルス対策や不正アクセス対策の届出状況などを参照してください。

[外部サイト](#) [独立行政法人 情報処理推進機構 \(IPA\) - 情報セキュリティ対策](#)

警告画面や有償のウイルス対策ソフトの購入を促す画面は、個人情報を入力して送信する
まで表示が止まらないことがあります。

個人情報を入力してしまうと、クレジットカード番号などが不正取得されて、悪用される
おそれがあります。

一例ですが、偽セキュリティ対策ソフトのインストールなどを行うと、以下のようなこと
があります。

※ 偽セキュリティ対策ソフトは、フリーソフトなどと一緒にインストールされてしまう場
合もあります。

- 不安を煽る警告画面が大量に表示される。
- パソコンで操作するたびに、ウイルス対策ソフトの購入を促す画面が表示される。
- パソコンを起動するたびに、自動で無料診断ソフトやウイルス対策ソフトが起動する。
- 見覚えのない無料診断ソフトなどがインストールされていて、削除できない。

警告画面や購入を促す画面が消えない場合は、以下の情報を参照し、タスクマネージャー
から終了できるか確認してください。